

英語実務科1月2月の行事

三木高校との交流会 ～共育型インターンシップ、海外語学研修成果発表～

○日時 1月17日(水)16:00~17:30

○場所 会議室、計算実習室

○参加者 三木高校のみなさん、本校英語実務科1年、2年、商業科希望者

○内容 共育型インターンシップのポスター発表(三木高校)海外語学研修



プレゼンテーション(高松商業、三木高校)のあと、グループディスカッションを行い、「働くとは」「共育型インターンシップを経験して」「異文化理解とは」「海外語学研修を経験して」につ



いて、活発な議論が行われました。今回はインターンシップに参加した商業科生徒も参加し、香川県中小企業家同友会の方から国際理解や海外進出についてのご意見をお伺いしたり、働くことについてコメントをいただいたりしました。海外語学研修の事前学習も兼ねており、上級生のプレゼンテーションでは、1年生が大変盛り上がる場面も見られました。

アメリカホームステイ事前学習 ~zoomで交流~

○日時 1月30日(火)9:00~9:40

○場所 物理教室

○対象 1年8組

○内容 アメリカホームステイのコーディネーターである Allison

Warnerさん、Isaiah Warnerさんとオンライン交流を

しました。7月のホームステイでは、午前の英語学習の先生としてお二人を含む先生方にご指導いただきます。今回は生徒が疑問に思うことを英語で質問し、お答えいただきました。「アメリカの食事はどんな感じ



ですか?」に対し、「日本食よりは健康的ではないかもしれない、甘い味の食べ物が多い」、「日本人メジャーリーグは知っていますか」については「スポーツ全般に詳しくないので、実はよく知らない」など、率直にお答えいただきました。ホームステイ先に送る自己紹介文を書いたり、パスポートを取得したり、7月の渡米まで準備を進めていきます。

プロフェッサービジット
～魅力あふれる大学の最先端授業をあなたの高校へ～
災害科学入門：地球との対話と社会との対話

○日時 2月7日(水)14:30～16:20

○場所 会議室

○講師 慶應義塾大学 大木聖子准教授

○対象 英語実務科1年(40名)2年(32名)

○内容 全国7校に大学の先生が講義を行うプロフェッサービジットに本校英語実務科が選ばれ、慶應義塾大学総合政策学部より大木聖子先生をお迎えし、最新の防災科学についてご講演いただきました。来るべき地震災害から命を



守り抜くには、地震や津波のメカニズムといった科学的な理解だけではなく、防災行動を取らなければなりません。災害科学には、科学として客観的に見る目と、人の心に届くコミュニケーションの双方が求められるとお教えいただきました。簡単な実験から地球内部で起きていることを類推したり、最新の防災訓練のポイントをお聞きしたりし、南海トラフ地震に備えるために、今、私たちがしなければならないことは何かを話し合いました。ご講演後は質問する生徒が列を作り、内容に対する関心の高さを感じました。また、これをきっかけに探究活動で防災について研究したいというグループが出るなど、波及効果の大きい行事となりました。